

かたの 市議会だより

2018/5/1 第188号

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-7 一般質問
- 6-7 平成30年度一般会計予算
を可決しました！
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動

たすき 次世代に襷を つないで

平成30年度の予算が決まりました！
～一般会計・5特別会計・水道事業会計の各予算を可決～



旧ごみ処理施設 (エコ・クリーンセンター)

写真：新ごみ処理施設 (四交クリーンセンター)
所在地：交野市大字私市





平成30年 第1回議会（臨時会）・第2回議会 （定例会）が開かれました

第1回議会（臨時会）

第1回議会は、平成29年第4回議会で否決された「認定こども園移管法人選定委員会条例の制定」を付議案件として、1月23日の1日を会期として開かれました。

同議案を都市環境福祉常任委員会に付託し、同委員会からの付託案件審査報告後、採決を行い、同議案を可決し、第1回議会は閉会しました。

第2回議会（定例会）

第2回議会は、2月26日から3月27日までの30日間を会期として開かれました。

2月26日初日は、始めに、市政運営にあたり市長が重要施策や予算について表明する市長の施政方針表明が行われました。

次に、1件の専決処分事項報告後、2件の人事案件に同意しました。

また、「一般職の職員の給与に関する条例の一部改正」など9議案を総務文教常任委員会に、4特別会計予算など19議案を都市環境福祉常任委員会にそれぞれ付託しました。

6～8日には、市政全般に対する一般質問（3～7ページ参照）を行い、8日の一般質問終了後、「国民健康保険条例の一部改正」など3議案が追加上程され、それぞれ都市環境福祉常任委員会に付託しました。

最終日27日には、2常任委員会からの付託案件審査報告後、採決を行い、「一般職の職員の給与に関する条例の一部改正」を修正可決、「特別職の職員の給与に関する条例の一部改正」など5議案を否決、その他すべての議案を可決しました。最後に、意見書2本及び追加上程された「四條畷市交野市清掃施設組合の管理者交代を求める要望書」を可決し、2常任委員会の所管事務調査報告後、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、第2回議会は閉会しました。

（本議の結果は68～69ページをご覧ください。）

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）														
	無所属		共産		公明		維新		市民	自民	市民				
案 件 名	山本	松村	前波	皿海	藤田	中上	三浦	友井	新	黒瀬	岡田	久保田	雨田	片岡	野口
（議案第1号）交野市立認定こども園移管法人選定委員会条例の制定	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第4号）東部大阪都市計画星田北地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第5号）東部大阪都市計画星田北地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第6号）交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ※1	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
（議案第6号に対する修正案）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	※2
（議案第7号）交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	※3
（議案第8号）交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	※3
（議案第9号）交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	※3
（議案第10号）交野市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第14号）交野市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第18号）平成29年度交野市一般会計補正予算（第4号）	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第23号）平成30年度交野市一般会計予算	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第24号）平成30年度交野市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第26号）平成30年度交野市介護保険特別会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議員提出議案第1号）交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
（議員提出議案第2号）交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
（議員提出議案第5号）四條畷市交野市清掃施設組合の管理者交代を求める要望書	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※2

※無所属は会派無所属、共産は日本共産党、公明は公明党、維新は大阪維新の会、市民は市民クラブ、自民は自由民主党です。

※1 議案第6号に対する修正案が可決されたため、修正案により修正された部分を除く原案について採決を行いました。

※2 野口議員は議長として立場上、採決には参加していません。

※3 可否同数であったため、議長において可否の裁決を行ったものです。

大阪維新の会



岡田 伴昌



黒瀬 雄大

施政方針、行政管理、 自然環境の保全について ほか

大阪維新の会は「施政方針」「行政管理」「行政改革の進捗」「自然環境の保全」の4点について一般質問を行いました。詳細は議会のホームページや本議会の録画をご覧ください。

シテイプロモーションについて

問 枚方市との天の川ツリズムで、セイタカヨシを利用して商品開発を進めているとのこと、今後の展開は。
答 枚方・交野共通の地域資源である天野川に自然に生育するものを生かし、北大阪商工会議所が中心となって開発、全国初の試み。天野川のセイタカヨシを成分分析した結果、食料



学校給食の様子

品としての安全性や栄養成分が高い。パウダー状の粉末にしたものを和洋菓子やギョーザなどに使用し、両市事業者の協力のもと試作品を製作したところ。今後は、当該パウダーを商品開発に取り入れてもらえるイベント事業の実施等を検討している。

夏休み明けの 学校給食について

問 交野市での夏休み明けの給食の開始が遅い件について、検討するとの答弁をいただいていたが、その後の進捗は。
答 夏休み明けの給食は、8月29日から実施する方向で考えている。給食費は平成30年度の給食費で賄い、

改定は考えていない。

意見 夏休み後の給食の開始時期が早まるのは大変喜ばしいこと。学校があれば給食が出るのが望ましい姿。今後モニーズ等を把握され、適切な対応を期待している。

里山保全について

問 全国で少子化が進み、里山の管理が十分に行われず荒廃するケースが見られる。地域の半分は山地を持つ交野市でも対策は不可欠。どのように進められていくか。
答 里山は、本市の財産として大切に保全していく必要がある。土地所有者、地

域及び行政との相互理解及び連携協力が必要。土地所有者、各地域及びボランティア団体により里山保全活動に努めていただいている。また、大規模な土木工事が必要な場合は、府が危険渓流の流木対策事業を実施している。

意見 上つてごらんになるとわかると思うが、交野の山中にある竹林は、竹の林ではなく荒れた竹やぶ。交野の里山は、シテイプロモーションでも要となる。自然豊かな環境を市民協働で行い、交野の里山を守るよう、一層の取り組みへのご協議をお願いします。

その他の質問

電力・ガスの自由化、給食費公会計化、登下校メー、待機児童対策、人事給与制度改革、公共交通、オープンデータ、災害用井戸から検出された有害物質について

会派無所属

松村 純子



新たな公園・広場の設置について

問 地域要望である星田6丁目新設「いこいの広場」の安全性について
答 防護柵の設置や飛出し防止の啓発を行う予定。

問 星田北エリア開発における鉄塔下の公園と鋭角二等辺三角形の公園についてふさわしいか。
答 利便性や活用性を含め、市民の皆様に親しみやすさを与えられる公園となるよう、業務代行予定者に申入れと協議を重ねている。

有害鳥獣対策について

問 近年増加しているイノシシやアライグマの農作物被害について市の計画進捗状況と対策は。
答 貸出し檻を増やしアライグマ対策をしているが、イノシシは捕獲実績がなく、猟友会と連携強化し対策を検討したい。

市民クラブ



久保田 哲



野口 陽輔

清掃事業について

ほか

問 現在、全体の燃やすごみの11%を、業者に委託をしている。収集に携わる正規・非正規の職員構成、比率、年を追うごとに体制の維持が困難であると考えられる。収集にかかわる正規職員の人数、年齢構成及び非正規職員の割合は。

答 現在、職員は23人、年



四交クリーンセンター

齢構成は、40歳代が14名、50歳代が9名で、平均年齢では49歳。最も若い職員で42歳。非正規職員は、変動はあるが、最大で19名。収集職員に占める割合は45.2%です。

問 このままだと、将来にわたって、直営収集体制が維持できなくなる。今後、民間委託をしたほうが財政的にも費用を抑えられるという理由だけで、全てを委託していいものか。

私は衛生面に関して、安けりゃいい、財政だけで民間委託をすればいいというふうには思っておりません。災害時の対応も含めて、直営で一定しつかりと担保してもらわないと。きれいなまちづくりを前提に人は

笑い、そしてまた和みながら生活ができるものだと思います。

新ごみ処理施設では、両市が別々で処理してしました缶や瓶の資源ごみや粗大ごみの中間処理においても、新ごみ処理施設で共同処理がされる。共同処理をするにあたり、ごみの出し方等について市民の方々に直接影響が伴う変更点等があるのか。

答 新ごみ処理施設の本格稼働に伴う変更点の一つとして、市民の方が直接搬入される持ち込みごみの搬入がある。搬入可能な曜日が水曜日、土曜日も搬入ができる体制となった。

また、豊やスプリング入りマットレス等も新施設では処理が可能となった。

星田北の質問

問 星田北まちづくりの今後の展開については、特に災害に強いまちづくりとし

て再生可能エネルギー等の導入の推進、ICTや蓄電技術などを活用したエネルギーマネジメント、環境性や防災性を両立するスマートコミュニティの実現可能性について調査検討するとの回答を得ている。進捗について聞く。

答 太陽光発電システムと電気自動車等の普及、蓄電池の活用を組み合わせ再生可能エネルギーを活用した地産地消型のエネルギーマネジメントの導入について検討を行ってきた。発電・蓄電システム、地下水熱を利用した空調システムなど、再生可能エネルギーを積極的に導入することで、平常時は電力負荷の平準化や省エネ・省CO₂。省コスト化を図り、災害時は電気・熱・水を確保するといった環境性・防災性・経済性について一定の効果を確認された。

党派無所属

山本 景



黒田実交野市長の選挙公約等について

問 「保育所待機児童の解消」で、待機児童は解消したのか。

答 平成29年4月時点で18人で、解消には至っていない。

問 「産婦人科病院の誘致」について、どうするのか。

答 総合的に安心して産み育てる環境づくりへとシフトしていく必要がある。

意見 残念ながらできなかった。

問 「河内警船駅エリアの活性化」の進捗状況はどうか。

答 用途地域を定め、加えて地区計画を定めている。

意見 北田元市長の時代の話なんですけど。

問 火災で死者が出たにもかかわらず出初式の市長訓示で、「大事に至ることなくおだやかな1年」と発言し、地方紙で「幽体離脱」と報道された件で反省・謝罪すべきではないか。

答 延焼・類焼がなかったという意味である。

公明党



友井 健二



三浦美代子



新 雅人

星田駅周辺のまちづくりについて

ほか

問 星田駅北エリアのまちづくりについて、市として行政支援を行っていく理由？

答 第二京阪道路沿道の乱開発が懸念される状況から、計画的な事業実施を前提にインフラ整備や新たなまちが創出されるといふ市の方向性や期待と土地所有者の皆さんのまちづくりに対する思いが一致したことから、本市も国や府と協調して補助を行う。

シティプロモーションについて

問 昨年6月議会で大阪市大附属植物園を活用できないか？



星田駅北エリア

答 検討会を複数回開催し3月30日に植物園と包括連携協定を締結する運びとなった。

問 65才以上の入園の無料化については？

答 植物園側のご決断で市の財政負担なく、無料化が実施されることとなった。

浸水対策について

問 同居・近居促進事業について1件あたりの補助額を増額する考えは？

答 現状では厳しいものの、空き家対策などと組み合わせた補助も検討していきたい。

建築物の耐震化について

問 耐震改修工事の補助の増額は？

答 国の補助を活用しながら実施しており、国が補助額を増額する方向での見直しを検討しているとのことであり、注視していく。

災害時における避難所について

問 災害時の避難所に特設公衆電話の準備をしていく必要があると考えるが？

答 可能な施設から導入に向けて努力していきたい。

就学援助費（新入学児童生徒学用品費）の入学前支給について

問 中学校への入学準備金は、この3月中学入学前支給予定ですが、小学校入学前の支給実施を。

答 先行市の支給方法など情報収集して小学校入学前の入学準備金の支給を検討する。

フナタナウムについて

問 以前老朽化して閉館中のフナタナウムの活用について要望したが、手動で操作一部小学生に試写されたとの事。今後の方向性は？

は？

答 今後、産官学の連携により活用方法を検討したい。

ごみ収集について

問 ごみ収集業務の民間委託の比率を上げるべきと考えるが？

答 順次民間委託比率を高めるといふ視点を持ちながら、収集体制を検討していく。

中小企業支援について

問 中小企業の新たな設備投資に対する固定資産税の特例を国は進めていると聞かぬが市の考え方は？

答 国からの情報が少なく、国の動向を注視しつつ、引き続き検討していく。

その他の質問

- ・認定こども園民営化移管法人の選定と森新池の整備について
- ・藤が尾小学校横の開発に伴う通学路等の安全対策
- ・前川（寺地区）の護岸整備
- ・免除川に架かる橋の取り付け

会派無所属

前波 艶子



施政方針について
住みたい住み続けたい
まちづくりについて

問 本市は自然環境に恵まれた地域であり、地域コミュニティ活動が活発なまちである。交野らしさを今後大切にするには、どのような点に力を入れていけるのか。

答 活力あるまちとして持続し続けるために若い世代を呼び込み、人口減少の流れを緩やかにしていくことが重要。その手法の一つとして、自然環境を守り活用する事が大切。

問 将来を担ってくれる子ども達が、積極的に地域行事に参加してもらいために、学校からの周知は可能か。

答 地域と学校の関係は重要。地域行事等の案内を配布する事は可能と考える。

日本共産党



皿海 ふみ



藤田 菜里



中上さち子

市の財政見通しについて

ほか

問 市は、平成40年度までに50億円を超す財源が不足するとして、人件費削減等を検討している。市の積み立て基金の現状と活用を考えは。

答 基金残高は約56億円（28年度末）。今後、公共施設の老朽化対策の財源として取り崩しつつ、少なくとも20億円の基金は確保していきたい。

意見 平成27年度までの第二次財政健全化計画でも、財源不足を理由に多くの市民サービスが削られたが、基金を15億円以上残す目標を大きく上回る50億円以上の基金がたまった。市の財政見通しは、今後の市庁舎・学校の整備費用や国の財政措置など、不確定な要素が大きい。安易な人件費削減等でなく、市民のくらし応援の施策を求める。

介護保険「介護予防日常生活支援総合事業」について

問 総合事業に移って要支援者の訪問介護サービスが利用者への確認もなく、無資格のヘルパーによる「生活援助」サービスに変更された例を聞くが理由は。

答 サービスの選択基準（認知症や精神疾患等是有資格のヘルパー対応）は事業所に示しているが、機械的な判断基準ではない。

要望 機械的な判断基準としない事を事業所・ケアマネージャーに周知し、要支援者の自立に繋がる必要なサービス提供を働きかけて頂きたい。また、介護現場の人材不足は深刻、処遇改善の取組みを要望する。

国民健康保険広域化の影響について

問 市独自の低所得者減免

は続けるべきと考えるが。答 府の激変緩和措置の6年間は市の判断となる。

要望 減免によって保険料を払っている人もいる。減免制度の存続を要望する。

問 公立園が市内にある重要性・必要性を伺う。答 セーフティネットの役割、多様な課題やニーズ把握により充実した施策展開を図る等の中核的役割がある。

意見 なぜ民営化しその役割を縮小するのか。民営化のデメリットを長期的に見通す必要がある。

問 移転先の森新池埋め立てにいくらかかるのか。答 測量設計・造成工事等で約1億円を見込んでいる。

意見 多額の税金投入をするのに、なぜ活断層が指摘される所の近くを選ぶのか。保育施設は避けるべき。

問 基本方針に公民の差異が書かれている。その要因は。

答 一つには、障がい児保育や看護師配置等、国の援助がない為。

問 その差異を埋める為に市はいくら投入する考えか。

答 今後検討する。

星田出張所（コミュニティセンター）について

要望 市は、星田出張所の建物廃止、星田会館の活用等を検討している。図書室の充実と、行政手続きの窓口をなくさず確保することを求める。



星田出張所（コミュニティセンター）

平成30年度一般会計予算を可決しました！

△予算とは？▽

一会計年度における地方公共団体の収入支出や、将来にわたり金銭債務を負担する行為等を見積もった計算書等であり、一定の形式により長が作成して議会に提出し、その議決を経ることにより成立するものです。

△本会議（3月27日）での反対・賛成討論の内容▽

予算案に反対

△大部分が倉庫となる星田北・駅北の開発、地方交付税交付金が十分に計算されていない財政運営基本方針に基づく予算編成、保護者等への十分な説明や同意が得られていない新たな幼児園建設などから反対する。

△公的保育充実が求められる中、公立認定こども園民営化を進めることは認められず、また、公共施設等再配置計画策定までに施設利用者等の声を聞く作業が十分でなかった。

予算案に賛成

△限られた財源の中、子どもに関わる子育て支援や教育施策の充実が見受けられる。また、星田北のまちづくりなどの将来投資

自由民主党



平成30年度施政方針について

教育施策について ほか

問 平成26年8月には全国的に報道されるに至った、いわゆるLINE問題についてお伺いします。一部のブログやチラシには、あの事件自体がなかったようにも読み取れる内容のものも存在しており、あたかも自分には非がないように考えているのではないかとも思いますが。前回の議会定例会にて悪意のあるウソやデマが載せられたチラシやブログの話を深掘りすると申し上げましたので、当時の事実関係をお聞かせください。

答 平成25年11月ごろ、複数の校長から府会議員の方で、校内の行事で児童に名刺を配布し、対応に苦慮しているとの声が市教委に、また匿名ではあったようですが、中学生とLINEでトラブルがあったようだという声が市の方に寄せられました。LINEの件につきましては、当該校に確認したところ、中学生が学校に訴えており、トラブルは事実とわかりました。

教育行政について

問 星田会館の活用事前調査として平成30年度当初予算に計上されていますが内



星田会館

容についてお聞きします。

答 図書館機能を移転することが可能かどうか事前調査を行い検討するものです。

問 星田会館を候補地として調整されているようですが、将来的な星田地域の図書館の方向性をお聞きします。

答 学校施設の更新に合わせて施設の複合化と学校図書館の活用も含め検討する。

要望 子どもたちの居場所として、落ち着いた環境の中で勉強できる図書館は重要であることから誰もが利用しやすい魅力ある図書館のあり方について検討していただきたい。

産業振興について

問 企業立地状況についてお聞きします。

答 平成26年度に比べますと全体で6%の減少となっている。

問 企業の流出を防止する取り組みについて市として何か考えるべきではないのでしょうか。

答 現時点では難しい問題でありますが、工業会に対し空き土地の情報提供を行うなど今出来る事に対応しています。

問 何か歯止めをかける施策を打つべきではないでしょうか。

答 関係部局と共に何らかの方策がないか知恵を絞りたいと考えている。

要望 市街化区域、調整区域も含めて開発できるエリアはまだございます。交野の自然の魅力とのバランスもしっかりとっていただき、部局間で協議していただき企業の方にとって魅力あるまちにしたい。

や自主財源拡充の施策も評価できる。

賛 未来への投資として、妊婦健診助成額増額など、安心して子どもを産み育てる環境が改善されたこと、発達段階に応じた系統性あるプログラミング教育推進のために人型ロボットを導入したことなど、選択と集中をした予算を評価する。

賛 今後の財源確保につながる星田北エリアまちづくりのためのインフラ整備に関する経費、公共施設再配置計画のための事前調査経費、星田地域の図書館機能充実のための調査経費が計上されていることを評価する。

賛 公立認定こども園移転及び民営化事業において、他の公共事業発生土を活用し、事業費を1億円以上圧縮された。また、公立認定こども園の1号認定子どもに対する給食費徴収と賄い材料費が計上されるようになった。

賛 子どもへの貧困対策としての子ども居場所づくりや民間保育園保育士等の雇用補助など、子どもたちの成長と子育て中の人をサポートするための環境整備に取り組んでいる。

採決の結果

賛成10対反対4で

賛成多数により可決

(賛否の状況は、2ページ参照)

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議16号	東部大阪都市計画星田北・茄子作南地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決◎	可決◎
議17号	交野市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	可決◎	可決◎
議19号	平成29年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決◎	可決◎
議20号	平成29年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決◎	可決◎
議21号	平成29年度交野市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決◎	可決◎
議22号	平成29年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決◎	可決◎
議24号	平成30年度交野市国民健康保険特別会計予算	可決○	可決○
議25号	平成30年度交野市下水道事業特別会計予算	可決◎	可決◎
議26号	平成30年度交野市介護保険特別会計予算	可決○	可決○
議28号	平成30年度交野市後期高齢者医療特別会計予算	可決◎	可決◎
議29号	平成30年度交野市水道事業会計予算	可決◎	可決◎
議30号	交野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決◎	可決◎
議31号	交野市指定居宅介護支援事業者の指定並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決◎	可決◎
議32号	交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決◎	可決◎
議員2号	交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	否決	否決

その他の議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
報1号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	—	報告
議2号	公平委員会委員の選任	—	同意◎
議3号	固定資産評価審査委員会委員の選任	—	同意◎
議員3号	洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書の提出	—	可決◎
議員4号	バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書の提出	—	可決◎
議員5号	四條畷市交野市清掃施設組合の管理者交代を求める要望書	—	可決○
	議員の派遣	—	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	—	決定
	常任委員会の所管事務調査	—	決定

※議は議案、報は報告、議員は議員提出議案です。

※◎は満場一致、○は賛成多数です。

議会で決めたこと

平成30年第1回議会臨時会（1月23日）

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議1号	交野市立認定こども園移管法人選定委員会条例の制定	可決○	可決○

平成30年第2回議会定例会（2月26日～3月27日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議6号	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	修正可決○	修正可決○
	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する修正案	可決○	可決○
議7号	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決○	否決
議8号	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	可決○	否決
議9号	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決○	否決
議10号	交野市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例	可決○	可決○
議18号	平成29年度交野市一般会計補正予算（第4号）	可決○	可決○
議23号	平成30年度交野市一般会計予算	可決○	可決○
議27号	平成30年度交野市公共用地先行取得事業特別会計予算	可決◎	可決◎
議員1号	交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	否決	否決

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議4号	東部大阪都市計画星田北地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	可決◎	可決○
議5号	東部大阪都市計画星田駅北地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	可決◎	可決○
議11号	交野市手数料徴収条例及び交野市消防関係手数料条例の一部を改正する条例	可決◎	可決◎
議12号	交野市自転車駐車場条例の一部を改正する条例	可決◎	可決◎
議13号	交野市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例	可決◎	可決◎
議14号	交野市介護保険条例の一部を改正する条例	可決○	可決○
議15号	交野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可決◎	可決◎

● 総務文教常任委員会 ●

- ・小中一貫教育について
＜視察：広島県府中市・呉市＞
ほか



● 都市環境福祉常任委員会 ●

- ・公共交通のあり方について
＜視察：福岡県嘉麻市・須恵町＞
ほか



● 議会改革委員会 ●

委員会の活性化と専決処分について



● 全員協議会・政策検討会 ●

- ・男女共同参画計画の改訂について
・1号認定子どもに係る利用者負担額の
軽減について
ほか



● 広報委員会 ●

- ・広報委員会での検討事項について
ほか



トピックス

＜2月1日＞

大阪大学の猪井博登氏をお招きし、議員研修会を開催しました（テーマ：公共交通のあり方について）。



平成30年第3回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

6月4日（月） 本会議初日（議案上程・採決）
6月12日（火）～14日（木） 本会議（一般質問）
6月18日（月） 総務文教常任委員会
6月19日（火） 都市環境福祉常任委員会
6月27日（水） 本会議最終日（委員長報告・採決）

※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。